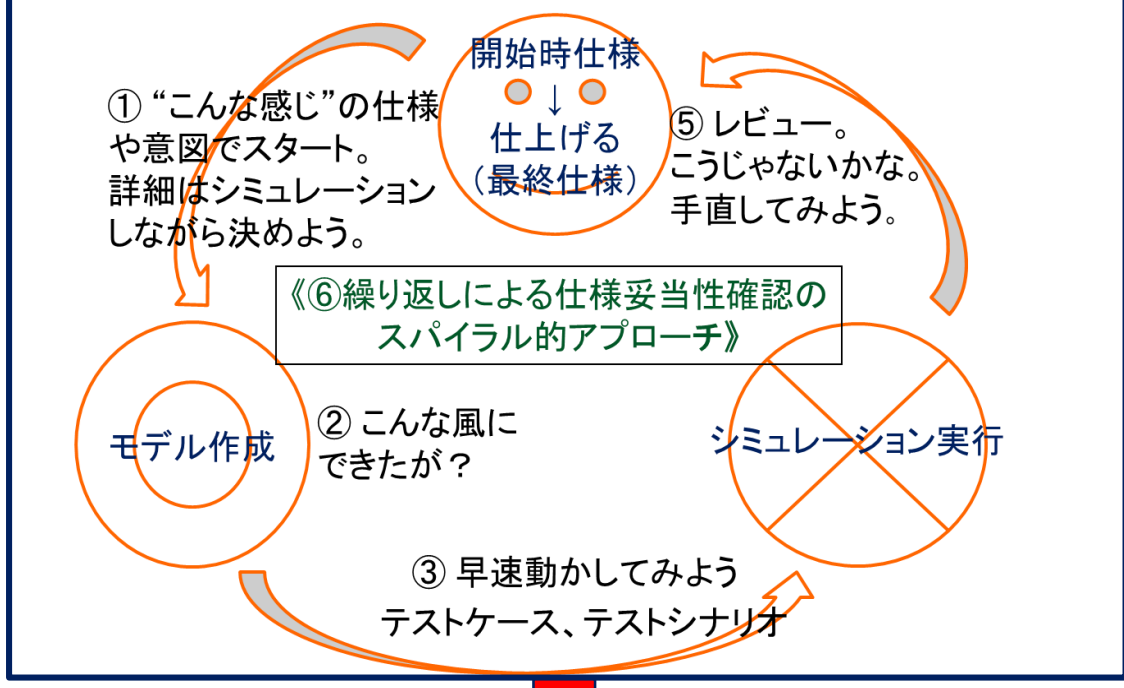
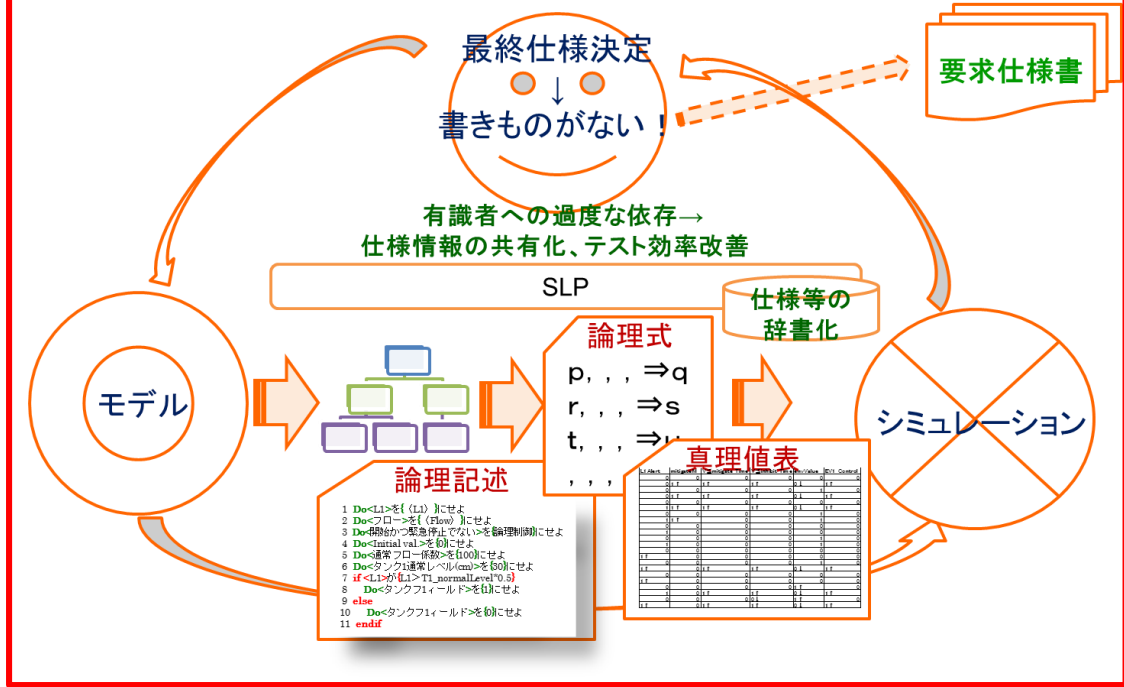


SLPはモデルのテスト効率を高め、最終的には要求仕様書を出力します

## Simulink : 現状の開発 モデルを動作確認しながら仕上げて行く



## Simulink + SLP : 今後の開発 スパイラル方式に構文化手法を導入する



株式会社ジェーエフピー

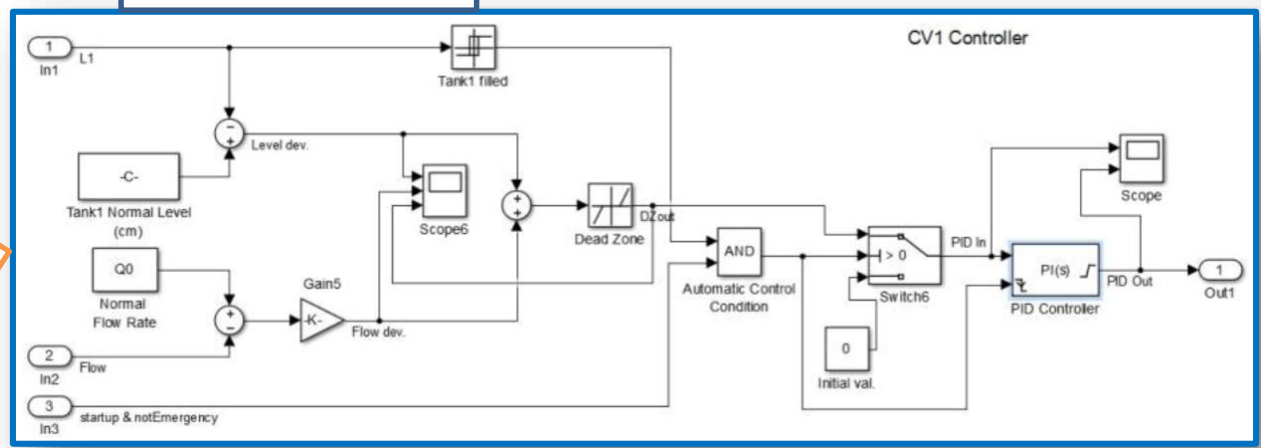
〒020-0063岩手県盛岡市材木町2-26

<http://www.jfp.co.jp/>



# 要求仕様を自然言語ライクに Simulinkから自動生成

## ① Simulinkモデル



## ③ 日本語化

L1を、〈L1〉にせよ。  
 フローを、〈Flow〉にせよ。  
 開始かつ緊急停止でないを、論理制御にせよ。  
 Initial val.を、0にせよ。  
 通常フロー係数を、100にせよ。  
 タンク1通常レベル(cm)を、30にせよ。  
 もしL1が、 $L1 > T1\_normalLevel * 0.5$ ならば、タンクフ  
 1フィールドを、1にせよ。  
 もしL1が、 $L1 > T1\_normalLevel * 0.5$ でないならば、タンク  
 フ1フィールドを、0にせよ。  
 Level dev.を、 $-L1 + Tank1\ Normal\ Level\ (cm)$ にせよ。  
 総計5を、 $Normal\ Flow\ Rate - Flow$ にせよ。  
 自動制御状態を、タンク1フィールドが真であり開始フラグ  
 が真であり緊急停止でないにせよ。

事例は未完  
な所を含ん  
でいます

## ② 構文化手法

前件	論理記述	後件
	1 Do<L1>を{〈L1〉}にせよ	L1 (L1)
	2 Do<フロー>を{〈Flow〉}にせよ	フロー (Flow)
	3 Do<開始かつ緊急停止でない>を{論理制御}にせよ	開始かつ緊 論理制御
	4 Do<Initial val.>を{0}にせよ	Initial va 0
	5 Do<通常フロー係数>を{100}にせよ	通常フロー 100
	6 Do<タンク1通常レベル(cm)>を{30}にせよ	タンク1通常 30
L1 $L1 > T1\_norm$	7 if <L1>が{ $L1 > T1\_normalLevel * 0.5$ }	
	8 Do<タンクフ1フィールド>を{1}にせよ	タンクフ1 1
L1 $-L1 > T1\_norm$	9 else	
	10 Do<タンクフ1フィールド>を{0}にせよ	タンクフ1 0
	11 endif	
	12 Do<Level dev.>を{ $-L1 + Tank1\ Normal\ Level\ (cm)$ }にせよ	Level dev. $-L1 + Tar$
	13 Do<総計5>を{ $Normal\ Flow\ Rate - Flow$ }にせよ	総計5 Normal F
	14 Do<自動制御状態>を{タンク1フィールドが真であり開始フラグが真であり緊急停止でない}にせよ	自動制御状 タンク1フ
		Flow dev. $Sum5 * 1/$
		総計6 Level dev